

議会運営委員会

日 時 平成 27 年 7 月 10 日 (金) 午前 10 時 00 分 ~

場 所 第 3 委員会室

1 議会の活性化について【別紙 1】

(1) 項目ごとの検討について

2 その他

(1) 次回の日程について

議会活性化検討項目一覧

No.	分類	会派	項目	主な説明内容 (H27.6.12議運時)	必要性	新清	共産	緑風	公明	無会	(対応)
											①実施 ②検討 ③未実施
1	住参	新清	様々な団体(自治会以外)との意見交換の実施	・休日を利用し市役所市民ホール等で幅広い層との意見交換を進める							
2	住参	新清	幅広い世代への広報	・幅広い層への広報を充実する							
3	住参	新清	出張議会(委員会)の開催、充実	・主に委員会として出向いて開催する							
4	住参	新清	わがまちトークの活用(テーマ別の開催)	・わがまちトークをテーマ別に開催する							
5	住参	新清	市議会モニター制の導入(地区モニター、一般公募、大学推薦等)	・加賀市での取り組みを参考に実施する							
6	情公	新清	議場での写真撮影許可制の見直し	・本会議で傍聴席からの写真撮影を自由にできるようにする							
7	情公	共産	情報弱者といわれる人へどのように議会情報を届けるか	・インターネットを使わない人等への広報手段を考えたい							
8	情公	緑風	一般質問の掲載スペースの増(議会だより)	・議会だよりの一般質問の掲載スペースを増やすことを検討							
9	機強	新清	議員報酬の検討	・第15期で議論したが引き続き取り組みたい							
10	機強	新清	交通手当の支給	・議員団研修でも学んだことであり取り組みたい							
11	機強	新清	政務活動費の増額	・政務活動費が何にどこまで使えるのかを含めて検討							
12	機強	共産	一般質問時間の見直し	・答弁が長くなれば質問時間が限られる。質問時間を25分などとして実施できないか検討(議員の持ち時間を決める)							
13	機強	公明	一般質問時間の見直し	・質問時間を20分か25分にする。傍聴者への時間の配慮も必要なため、答弁で時間を調整するようにしたい							
14	機強	共産	代表質問の毎定例会実施	・国政の動向も早くなっており、毎定例会ごとに代表質問を実施する							
15	機強	緑風	予算・決算特別委員会の見直し	・決算審査を隔年で議員が半数ずつに分かれて審査する							
16	機強	公明	予算・決算特別委員会の常任委員会実施	・予算・決算特別委員会を全員で審査する常任委員会として設置							
17	機強	無会	予算・決算特別委員会の常任委員会実施	・議長と監査委員を除く全議員で常任委員会を設置し、3常任委員会を分科会として審議							
18	機強	公明	通年議会の実施	・専決事項へ対応できるようするもの							
19	機強	無会	通年議会の実施	・10~11カ月間を会期として、残りの期間を休会にして開催。従前よりフレキシブルに議会運営ができる							
20	機強	公明	政治倫理条例の見直し	・兼業禁止等についても明確にする							
21	機強	公明	大学との政策連携	・議会改革等について有識者にも意見を聞いて実施する							